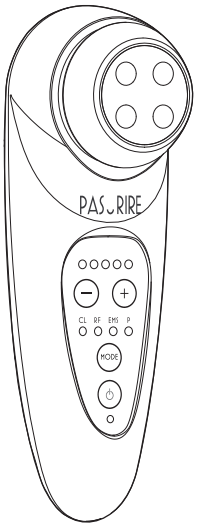
パスリル リュクス

保証書付

# PAS∪RIRE LUXS

# 取扱説明書




## 目次


**ご使用の前に**

安全上の注意 …… 1

本体および付属品 …… 7

各部の名称 …… 8

**使い方**

ご使用前の準備 …… 10

使い方 …… 12

その他の機能 …… 20

お手入れ方法 …… 21

**お知らせ**

『故障かな?』と思ったら …… 22

保証書


この度は、パスリル リュクスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、本取扱説明書の「安全上の注意」をお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつもお手元においてご使用ください。

# 安全上のご注意（必ずお守りください）

ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ずお守りください。表示と意味は次のようになっています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 危険 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示します。 |
| ⚠ 警告 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 |
| ⚠ 注意 | 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。 |

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。



| 図記号の例 | |
|---|---|
| ⚠ | 注意（警告、危険を含む）を示します。 |
| ⊘ | 禁止（してはいけないこと）を示します。 |
| ❗ | 強制（必ず守ること）を示します。 |

注意事項
- ●ご使用中に異常を感じたら、直ちに使用を中止してください。
- ●ご使用後に異常を感じたら、しばらく使用を控えてください。
- ●医師から注意などの指示がある場合は、医師の指示に従ってください。

| ⚠ 危険 | |
|---|---|
| ⊘ | 最初に専門医の医学的知見が得られない場合には、下記の機器を使用しないでください。<br>●植込み形医用電気機器（ペースメーカーなど） |
| | 人工心肺などの生命維持用医用電気機器との併用はしないでください。<br>本装置および、使用している機器の異常動作を引き起こすことがあります。 |

## ⚠ 警 告

次のような方は、使用しないでください。
事故や肌・身体のトラブルの恐れがあります。
●急性（疼痛性）疾患の方　●熱の高い方　●血圧異常の方
●伝染性疾患の方　●心臓疾患・心臓に障害のある方
●妊産婦　●適用部位に知覚障害のある方
●紫斑病など内出血しやすい方　●骨粗鬆症など骨折しやすい方
●次のような皮膚疾患・炎症を起こしている方、または起こしやすい方
・アトピー性皮膚炎　・特に肌が敏感な方
・化粧品による皮膚炎　・日焼けによる炎症
・ニキビによる炎症　・その他の皮膚疾患
●かゆみやほてりのあるシミや病的なシミのある方
●ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている方　●てんかん病状のある方
●乳幼児など自分で意思表示ができない方
※通院中の方は医師にご相談の上、使用してください。

次のような部位には、使用しないでください。
●眼球　●まぶた　●耳の周辺　●頭部　●口内　●陰部
●生理中の腹部　●ノドボトケ（甲状軟骨）の上下左右5cm 以内
●心臓周辺　●傷口　●日焼けなどで皮膚に炎症を起こしている部位
●皮膚が化膿し、炎症を起こしている部位
●体内に金属やプラスチック、シリコンなどを埋め込んである部位
●ヒアルロン酸注射や、ボトックス注射などを使用している部位
※通院中の方は医師にご相談の上、使用してください。

### 1.使用場所や状況について

台所、車の中、火気の近く、直射日光の当たる場所、温度や湿度の高い場所、ほこりの多い場所などで使用したり、保管したりしないでください。
機器の寿命を縮めたり、暑さによる本体変形などで事故の原因となります。

充電台をお風呂場などの水まわりで使用したり、濡れた手で触らないでください。
火災や感電、故障の原因になります。

本体を寒い場所から温かい場所に移動した直後に使用しないでください。
本体内部で結露現象が生じる恐れがあります。この状態で使用すると表示部の誤作動や故障の原因となります。使用するときは移動後2時間以上経過してから電源を入れてください。

| ⚠ 警 告 | |
|---|---|
| 2.準備について | |
| | 就寝時は使用しないでください。<br>事故などの原因となります。 |
| | 他の機器との併用は、危険を起こす恐れがあるので十分に注意してください。 |
| | アクセサリーや時計など、金属製のものはヘッド電極に触れないように事前にすべて取り外してください。 |
| | 使用前にボタンなどを操作し、本体が正常かつ安全に作動するか確認してください。 |
| | 定められた手順で操作してください。<br>操作を誤ると事故や故障の原因となります。 |
| 3.配線について | |
| | プラグにゴミやほこりなどを付着させたまま使用しないでください。<br>発火、ショート、接触不良による事故や故障の原因となります。 |
| | 次のようなときは使用しないでください。<br>・USBケーブルが傷んでいたり、熱くなったりする。<br>・充電端子への差し込みがゆるい。<br>火災や感電、ショート、やけどの恐れがあります。 |
| | USBケーブルは極端に折り曲げたり引っぱったりしないでください。<br>また重いものを載せたり、はさみこんだりしないでください。<br>火災や感電、ショート、やけどの恐れがあります。 |
| | USBケーブルを差し込むときや抜くときは、必ずプラグ部分を持って行ってください。<br>USBケーブルの断線や、充電コネクタの破損の恐れがあります。 |
| | 付属品以外の充電用USBケーブルは使用しないでください。<br>規格や仕様が異なるため、事故や故障の原因となります。 |

| ⚠ 警 告 | |
|---|---|
| 4.使用中について | |
| | 使用中、ヘッドLEDの光源をのぞいたり直視しないでください。<br>視覚障害の原因となる可能性があります。 |
| | 身体にヘッド電極が密着していない状態で出力を上げないでください。<br>事故やトラブルにつながる恐れがあります。 |
| | 物を食べながら使用しないでください。<br>のどに物を詰まらせたり、事故や体調不良などにつながったりする恐れがあります。 |
| | 本体を水やお湯の中に沈めないでください。<br>故障の原因となります。 |
| | 出力させたまま本体を放置しないでください。<br>事故やトラブルの原因になります。 |
| | 脱毛・剃毛処理した当日は同部位へ使用しないでください。<br>腫れたり、赤みが出る恐れがあります。 |
| | 身体に異常を感じたり、発疹、発赤、かゆみなどが現れたりしたときは、直ちに使用を中止し、症状がひどい場合には医師にご相談ください。 |
| | 刺激が強すぎると感じた場合は、我慢せずに出力レベルを下げてください。<br>火傷などの原因となることがあります。 |
| | 使用を中断するときや使用中に中座するときは電源を切ってください。 |
| | お子様などが、本体や付属品を口に入れたり、他の用途に使ったりしないよう十分に注意してください。<br>事故や故障の原因になります。 |
| | 異臭がするときは直ちに電源を切り、使用を中止して、販売元にご相談ください。 |
| | 本体に異常を感じた場合は直ちに電源を切り、使用を中止して、販売元にご相談ください。 |
| | 充電中に、雷や地震、停電になった際には、直ちにUSBケーブルを充電コネクタから抜いてください。<br>事故や故障の恐れがあります。 |

## ⚠ 警 告

5.使用後について

本体や付属品などは、次回の使用に支障のないように清潔にし、湿気の少ない所に整理、保管してください。

専用ジェルでのトリートメントを行った後は、使用部に残ったジェルはきれいに拭きとるか、ぬるま湯できれいに洗い流してください。

6.保管とお手入れについて

お手入れの際は、シンナー・アルコール・ベンジン・灯油などの溶剤や薬品類・磨き粉・油分などは使用しないでください。
ひび割れ・引火の原因になります。

温度、湿度の高い所、ほこりの多い所での保管はしないでください。
劣化を早め、事故や故障の原因となります。

本体を清掃するときは、変色の原因となるシンナー、ガソリン、灯油などの揮発油や磨き粉、熱湯、薬品類は使用しないでください。
水かぬるま湯または中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭いてください。

お子様の手の届かない所に保管してください。
落としてけがや破損の原因となります。

USBケーブルに亀裂などの不具合が生じている場合は、使用しないでください。
販売元までご連絡の上、新しいものをお求めください。

他の機器の部品や付属品などを流用しないでください。
規格や仕様が異なるため、事故や故障の原因となります。

本体や付属品などを口に入れないでください。
事故やトラブルにつながる恐れがあります。

異物を本体内部に入れないでください。
故障や誤作動の原因となり、重大な事故やトラブルにつながる恐れがあります。

電子レンジや高圧容器に入れないでください。
故障や誤作動の原因となり、重大な事故やトラブルにつながる恐れがあります。

本体は絶対に開けないでください。
故障や誤作動の原因となり、重大な事故やトラブルにつながる恐れがあります。

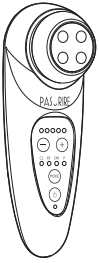
濡れた手でプラグの抜き差しをしないでください。
感電などの事故の原因となります。

| ⚠ 警 告 | |
|---|---|
| 7.故障時および取り扱いに際しての注意事項 | |
| | 本体を高い所から落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。<br>誤って落とした場合は必ず点検を受けてください。<br>そのときに異常がなくても内部の損傷が進み、後に事故や故障の原因になることがあります。 |
| | 絶対に分解や修理、改造をしないでください。<br>感電、発火、故障の原因となります。修理は販売元にご相談ください。 |

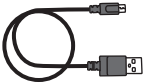
| ⚠ 注 意 | |
|---|---|
| 8.その他 | |
| | 顔全体で 1 日 20 分を超える使用はしないでください。 |
| | この製品は、日本国内での使用を前提としております。変圧器を用いることで海外での使用も可能ですが、国や建物によっては製品が故障する場合があります。<br>海外での使用につきましては、当社はいかなる保証も致しません。 |
| | 本体および付属品などを廃棄する場合は、環境への影響を少なくするため、地域で定められている規則に従って処分してください。 |
| | 3年以上使用した付属品による事故については、当社は責任を負いかねる場合もありますので、予めご理解をお願いします。 |

# 本体および付属品

本体

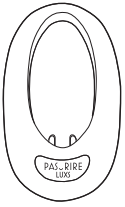


充電用
USB ケーブル



Oリング
（コットン固定用）

充電台



取扱説明書
（保証書付）

万が一、付属品などに不備があった場合は、販売店までご連絡ください。

## 仕様

| | |
|---|---|
| 電源電圧 | DC5V |
| 消費電力 | 10W(充電時) |
| タイマー時間 | 5分 |
| 本体寸法 | 幅54㎜×奥行56㎜×高さ180㎜ |
| 本体重量 | 約210g |

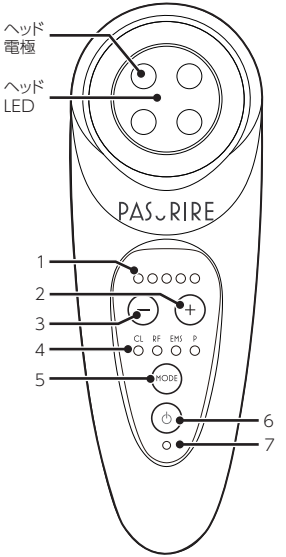
## 略語・記号

本体に使用している略語・記号の意味は以下の通りです。

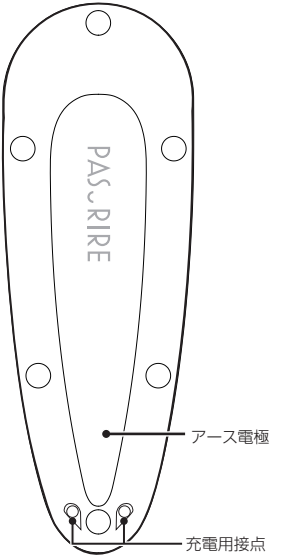
| 略語・記号 | 説明 |
|---|---|
| CL | 「エレクトロクレンジング」モード |
| RF | 「ラジオ波」モード |
| EMS | 特殊な波形を使用した「パスリルEMS運動」モード |
| P | 「パスリルモード」の略で、エレクトロポレーションとEMS運動を同時に行うスペシャルモード |

# 各部の名称

**本体正面図**



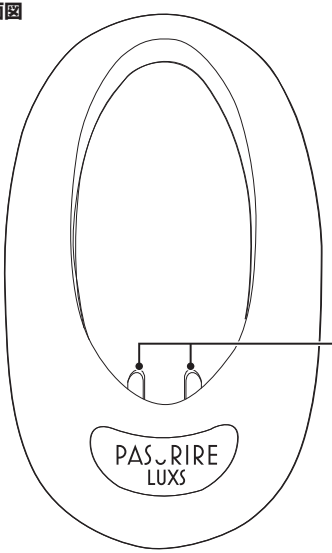

**本体背面図**



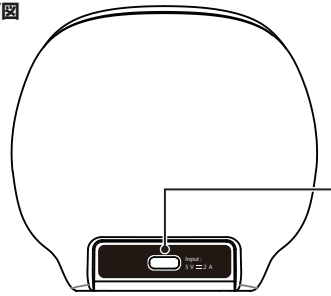

| No. | 名 称 | 状 態 |
|---|---|---|
| 1 | レベルランプ | 出力中のレベルに合わせてLEDが点灯します。 |
| 2 | 出力アップボタン | ボタンを押すごとに出力レベルが上がります。 |
| 3 | 出力ダウンボタン | ボタンを押すごとに出力レベルが下がります。 |
| 4 | モードランプ | 出力中のモードに合わせてLEDが点灯します。<br>CL…白　RF…赤　EMS…緑　P…青 |
| 5 | モード選択ボタン | 出力モードを選択します。 |
| 6 | 電源ボタン | 本体の電源を入/切します。 |
| 7 | 充電ランプ | 充電中に点灯します。<br>電池残量が少なくなったときに点滅します。 |

# 各部の名称

**充電台正面図**




**充電台背面図**

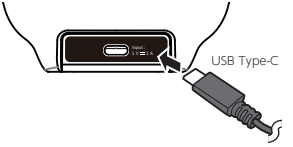


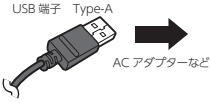
# ご使用前の準備

本体は、充電池(リチウムイオン電池)を内蔵しております。初めてご使用になるときや、しばらく使用していないときは、手順に従い十分に充電してからご使用ください。

## 1 充電する

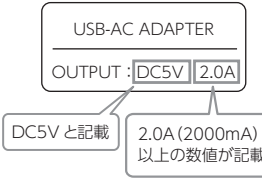
充電用USBケーブルのUSB端子側をDC5.0V、2.0A以上のUSB電源に差し込み、Type-C端子を充電台の充電コネクタに差し込みます。



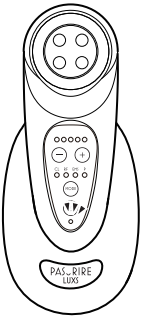

**適合するACアダプター**

出力電圧：DC5V
出力電流：2.0A(2000mA)以上




適合 AC アダプター以外の AC アダプターを使用した場合、充電時間が長くなったり充電されない場合があります。
また DC5V よりも高い電圧の AC アダプターを使用すると、事故や故障の原因になります。

充電台に本体を設置します。(充電中は充電ランプが点灯します。)
本体と充電台の接点同士が触れるように本体を設置してください。




**⚠ 注 意**

- 必ず付属品の充電台および充電用USBケーブルを使用してください。
- パソコンのUSB端子からは充電できません。
- 故障の原因となりますので、無理な力をかけて充電コネクタの抜き差しを行わないでください。
- 故障の原因となりますので、充電の際は湿気の多いところや濡れた手では触らないでください。
- USBケーブルの断線や故障の原因となりますので、USBケーブルを接続した状態で衝撃を与えないようご注意ください。

# ご使用前の準備

**電池残量について**

充電ランプの点滅で電池残量をお知らせします。
※充電池は消耗品です。十分に充電しても使用時間が短い時は充電池の寿命です。
販売店へご相談ください。有償にて交換を承ります。

| 電池レベル | 充電ランプ |
|---|---|
| 少 | 点滅 |
| 空<br>※出力できません。<br>充電してください。 | 速い点滅 |
| 充電中 | 点灯 |

- 充電ランプが速い点滅状態から、充電が完了するまで約2時間かかります。
- RFモードで使用した場合は約10回、EMSモードで使用した場合は約50回使用できます。

## 2 電源を入れる

電源ボタンを押し、電源が入るか確認してください。

# 使い方

## 1 ご使用部位のお手入れ

クレンジング、洗顔でメイクや汚れを落とします。

**⚠ 注 意**

- アクセサリーや時計などの金属類、磁気やイオンを発するバンソウコウ、眼鏡やコンタクトレンズなどは全て外してからご使用ください。
- クレンジング剤、洗顔料、およびメイク成分を本体やUSBケーブルに付着させないでください。劣化、破損の原因になります。

本装置には4つのモードが搭載されています。
トリートメントの際にはCL→RF→EMS→Pの順番で行うことで、より効果的なトリートメントが期待できます。使用するモードにより使用方法が変わるため、ご使用の際はモード別の使用前準備をご覧ください。

| モード | モード説明 | 動作音 |
|---|---|---|
| CL<br>(クレンジング) | イオンクレンジングで、普段のお手入れでは落としきれない汚れを吸着、洗浄するモードです。<br>刺激が少ない場合でも正しく通電していることを、動作音でお知らせします。またモード中の極性は、30秒ごとに+と-が入れ替わります。 | 有 |
| RF + 赤色LED<br>(温める) | RF(ラジオ波)で部位を温めることにより、お顔のたるみなどの改善が期待できるモードです。 | 無 |
| EMS + 赤色LED<br>(鍛える) | EMSによる筋肉への刺激で、リフトアップが期待されるモードです。 | |
| P + 赤色LED<br>(導入) | エレクトロポレーションによる美容成分の浸透補助を行いながら、EMSによる筋肉運動が同時に行えるスペシャルなモードです。 | |

# 使い方

## ■CLモード /Pモード 使用前準備

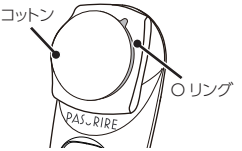
### 1 コットンを湿らせる

お手持ちのコットンを、CLモードのときは精製水または専用化粧水、Pモードのときは専用美容液でたっぷりと湿らせます。
※Pモードのときは、美容液を直接顔に塗って使用することも可能です。
※コットンの大きさは60mm×70mm以上のものを推奨しております。
それ以下の大きさだと、本体に装着できません。
※専用化粧水・専用美容液のご注文は、販売店にご連絡ください。

> ⚠ **注 意**
> コットンが乾くと、電気の伝導率が悪くなります。たっぷりと湿らせてから使用してください。

### 2 本体にコットンを装着する

付属のOリングを使い、ヘッド電極部分にかぶせるようにしてコットンを本体に装着してください。






## ■RFモード /EMSモード 使用前準備

### 1 専用ジェルを塗布する

トリートメントする部位に専用ジェルをたっぷりと塗ります。
※専用ジェルのご注文は、販売店にご連絡ください。

> ⚠ **注 意**
> ジェルが不足すると火傷の恐れがあるため、乾かないようにたっぷり塗布してください。

# 使い方

## ■使用上の注意

⚠ 肌に傷や異常がある部位には使用しないでください。

⚠ 肌に異常を感じたら、直ちに使用を中止してください。

⚠ 頭皮、喉の中心、耳、眼球、まぶた、口内には使用しないでください。

⚠ トリートメント時間は、顔全体で 20 分程度を目安にしてください。

⚠ ヘッド電極部分に異常がある場合は使用しないでください。ヘッド電極部分に異常（傷、へこみなど）が発生したものを使用すると、電気が均等に流れなくなり局部的に電圧が上がるため、火傷、発赤、痛みなどの原因となる恐れがあり、非常に危険です。

⚠ ヘッド電極が肌に密着していない状態で、出力を上げないでください。

⚠ 出力状態のまま、本体を放置しないでください。

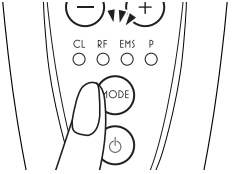
## ■トリートメント方法

### 1 本体の電源を入れる

電源ボタンを長押しして電源を入れます。

### 2 モードを選択する

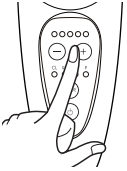
モード選択ボタンを押して出力するモードを選択します。モードは、モード選択ボタンを押すごとにCL→RF→EMS→P→CL…と変化します。



# 使い方

## 3 出力を開始する

出力アップボタンを押すと出力を開始します。
ヘッド電極部分を肌にやさしく触れる程度にあてながら、心地よいレベルになるまで少しずつ出力レベルを調節してください。



出力レベルはRFモードのときに0～5、他のモードのときに0～10となっています。
苦痛になるまで出力レベルを上げると、筋肉が痙攣したり、火傷、発赤、痛みなどの原因になりますので、ご注意ください。
※刺激の感じ方には個人差がありますので、出力レベルの調節はゆっくり行ってください。
※ヘッド電極部分を肌に強く押しあてすぎると、効果や体感を感じにくくなります。

**出力を途中で停止する場合**

出力ダウンボタンを長押し、もしくは出力中にモード選択ボタンを押すと出力が停止します。

また、電源ボタンの長押しで電源が切れます。

## 4 出力が終了する

5分経つと終了音が鳴り、出力が停止します。
使用後は本体の電源を切ってください。
※出力を終了してから5分以上操作しない状態が続くと、自動で電源が切れます。

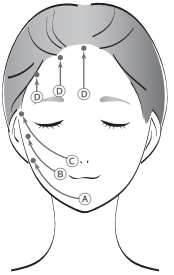
▶ **本体のお手入れ 21ページへ**

# 使い方

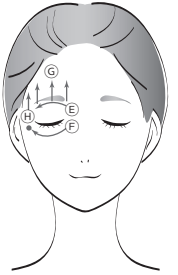
## ■CLモード トリートメント例

⟶ 矢印の方向へ流す
• マークの位置で押さえるようにしばらく止める
Ⓐ〜①までを順番に行ってください

### 顔全体




Ⓐ顎から耳の下へ流す。
Ⓑ口角から耳中央へ流す。
Ⓒ鼻横からこめかみへ流す。
Ⓓ眉から生え際に向かって引き上げる。
※Ⓐ〜Ⓓをもう一度繰り返す。
※右側も同様に行います。




Ⓔ眉上からこめかみへ流す。
Ⓕ目頭からこめかみへ流す。
Ⓖ眉下から上へ引き上げる。
Ⓗ目尻を持ち上げる。
※Ⓔ〜Ⓗをもう一度繰り返す。
※右側も同様に行います。

①矢印の方向に滑らせる。
※もう一方の小鼻も同様に行います。
※タイマーが終了するまで①を繰り返してください。

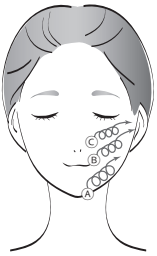
CLモード使用中は、アース電極部分をしっかりと素手で握ってください。
正しく通電している場合、ヘッド電極が肌に触れたときに音が鳴ります。

# 使い方

## ■RFモード トリートメント例

→ 矢印の方向へ流す

### ほほA




Ⓐあごから耳の下へかけて、らせんを描くように流す。
Ⓑ口角から耳へかけて、らせんを描くように流す。
Ⓒ小鼻からこめかみへかけて、らせんを描くように流す。
※右側も同様に行います。

### ほほB+目元

Ⓐあごから耳の下へかけて引き上げる。
Ⓑ口角から耳へかけて引き上げる。
Ⓒ小鼻からこめかみへかけて引き上げる。
Ⓓ目元から目の下を通り、目尻にかけて引き上げる。
Ⓔ鼻の横から目尻にかけて、全体的に引き上げる。
※右側も同様に行います。

### 口角+フェイスライン

Ⓐ口の下から口角を引き上げる。
Ⓑあごからほほにかけて引き上げる。
Ⓒフェイスラインの下（たるみやすい部分）中央から耳の下へ向かって引き上げる。
Ⓓフェイスラインを中央から耳へ向かって引き上げる。
※右側も同様に行います。

### 首

上下2ブロックに分け中央から外側にかけて、らせんを描くように耳の下へ流す。
※右側も同様に行います。

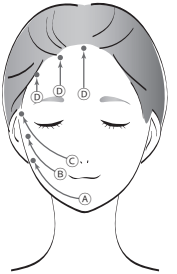
火傷の恐れがあるため、トリートメント中はヘッド電極を一点に留めないように動かしてください。

# 使い方

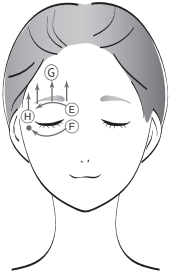
## ■EMS/Pモード トリートメント例

→ 矢印の方向へ流す
• マークの位置で押さえるようにしばらく止める

### 顔全体

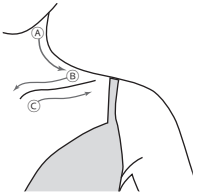



Ⓐ顎から耳の下へ流す。
Ⓑ口角から耳中央へ流す。
Ⓒ鼻横からこめかみへ流す。
Ⓓ眉から生え際に向かって引き上げる。
※Ⓐ～Ⓓをもう一度繰り返す。
※右側も同様に行います。




Ⓔ眉上からこめかみへ流す。
Ⓕ目頭からこめかみへ流す。
Ⓖ眉下から上へ引き上げる。
Ⓗ目尻を持ち上げる。
※Ⓔ～Ⓗをもう一度繰り返す。

### 首・鎖骨



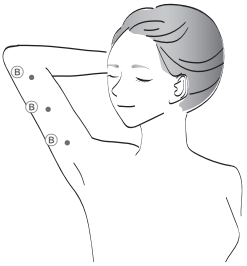

Ⓐ首筋から肩へ流す。
Ⓑ鎖骨の上側に沿って内側へ流す。
Ⓒ鎖骨の下側に沿って外側へ流す。
※右側も同様に行います。

# 使い方

## ■オプションメニュー

⟶ 矢印の方向へ流す
• マークの位置で押さえるようにしばらく止める

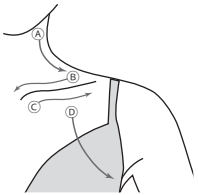
### 二の腕




Ⓐ腕を上げ、肘から脇に向かって流す。
Ⓑポイントを押さえる。

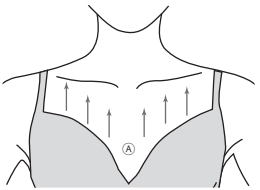


### 首・鎖骨




Ⓐ首筋から肩へ流す。
Ⓑ鎖骨の上側に沿って内側へ流す。
Ⓒ鎖骨の下側に沿って外側へ流す。
Ⓓ脇に向かって流す。
※右側も同様に行います。

### バストアップ

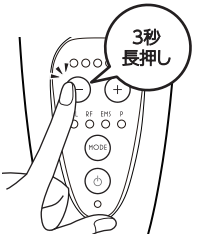



Ⓐデコルテから鎖骨に向かって流す。

# その他の機能

## ■音量切り替え

出力を行っていない状態で出力レベルダウンボタンを長押しすると、音量のON/OFFを切り替えることができます。




**音量OFFになる音**

・CLモード動作音
・操作音
※異常停止音および終了音はOFFにはなりません。

## ■記憶機能

本装置は設定状態を記憶する機能を備えています。
電源を入れると前回の設定状態で起動します。

**初期設定値**

| | |
|---|---|
| モード選択 …… | CL |
| 音量選択 …… | 有 |

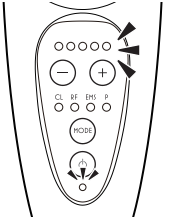
## ■過電流保護

規定値を超える電流が流れた場合に、警告音が鳴り、自動的に出力レベルを安全なレベルまでさげる機能です。調節された安全なレベルが本装置の最大出力レベルです。故障ではありませんのでそのままお使いください。

## ■エラー検知

本体に何らかの異常が発生した場合、充電ランプの点滅と異常停止音、エラーに対応したレベルランプの点滅でお知らせします。異常が検出された場合、電源を切る以外の操作はできません。また、1分経つと自動で電源が切れます。

一旦電源を切り、電源を入れ直してください。それでも異常が検出される場合は本体の修理が必要となりますので、販売店にご相談ください。

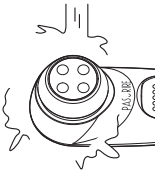


# お手入れ方法

使用後は毎回必ず本体のお手入れを行ってください。

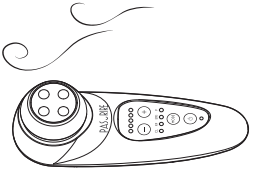
## 1 ヘッド電極部分についた汚れやジェルを洗い流す

ヘッド電極部分をぬるま湯で洗い流してください。残った汚れは水で濡らして固く絞った布などで拭いてください。
※洗剤などは使用しないでください。




## 2 水滴をよく拭き、湿気が少ないところで保管する

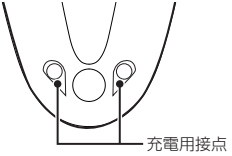
乾いたやわらかい布で本体の水気を拭き取ってください。
※浴室などに放置すると、本体内部で結露やサビが発生して故障の原因になります。




**⚠ 注 意**

本体の充電用接点が濡れた状態で充電台にセットしないでください。

故障や誤作動の原因となり、重大な事故やトラブルにつながる恐れがあります。



# 『故障かな？』と思ったら

動作不良などが起こったときは、次の点をご確認ください。
それでも直らない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

| こんなとき | 考えられる原因 | 処 置 |
|---|---|---|
| 電源が入らない | 充電池の残量は十分ありますか? | 充電してください。<br>(10ページへ) |
| 充電できない | 充電台に充電用USBケーブルをしっかり差し込んでいますか? | 充電台へのプラグ差込不良です。充電用USBケーブルを奥まで差し込んでください。 |
| | 付属品以外のUSBケーブルを使用していませんか? | 付属品の充電用USBケーブルを使用してください。 |
| | USB電源は指定の入力(5V2.0A以上)を満たしていますか? | 指定の入力を満たしたUSB電源を使用してください。<br>パソコンのUSB端子からは充電できません。 |
| | 本体と充電台の充電用接点がしっかりと触れた状態で、充電ランプが点灯していますか? | 接点同士がしっかりと触れるように本体を置いてください。充電中は充電ランプが点灯します。 |
| 使用中に電源が切れる | 充電池の残量は十分ありますか? | 充電してください。<br>(10ページへ) |
| 充電しても数分しか使えない | 充電池の寿命 | 販売店へご連絡ください。 |

# 『故障かな？』と思ったら

●次のような場合は故障ではありません。

| こんなとき | 故障ではありません |
|---|---|
| 使用中に電源が切れる | 待機状態で5分間何も操作がなかった場合は、自動で電源が切れます。 |
| 出力が途中で止まる | 出力ダウンボタンを長押しすると、出力が停止します。 |
| | 出力中にモードボタンを操作すると、出力が停止します。 |
| 本体が温かくなる | 本装置は高出力機器のため、使用条件によっては本体が温かくなる場合がありますが異常ではありません。 |
| 出力中に本体から「キーン」と音がする | 本体から出力される電気信号は特殊な電気信号となっており、出力する際に音が出る場合がありますが、異常ではありません。 |
| CLモード中にヘッドLED が点灯しない | ヘッドLEDが点灯するのは、RFモード、EMSモード、Pモードのときのみです。 |
| CLモード使用中、手にビリビリとした刺激を感じる | アース電極に触れている手に微弱電流が流れるため多少のビリビリとした刺激を感じますが、故障ではありませんのでそのままご使用ください。 |

# MEMO

# 保　証　書

この製品が当社の検査基準に合格したものであることを証明します。

| | |
|---|---|
| 製品名 | PASURIRE　LUXS |
| 製造番号 | |
| お客様名 | フリガナ |
| 電話番号 | |
| お客様ご住所 | (〒　　－　　)<br>都道<br>府県 |
| 販売店名 | (〒　　－　　) |
| ご購入日 | 年　　月　　日 |
| 保証期間 | ご購入日から1年間 |

## 保　証　規　定

1. 本書に従った使用方法で故障した場合は、ご購入日から1年間、無料で修理いたします。
2. 修理の場合は、必ず本証をご持参ください。
3. 本証は再発行しませんので、ご購入後は必要事項をお書込の上、大切に保管してください。
4. 本証は日本国内のみで有効です。　Effective Only Japan
5. 保証期間内であっても次のような場合は有償修理となります。
   (1) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   (2) お買上げ後の落下などの異常な衝撃による故障または損傷。
   (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧、その他外部要因による故障または損傷。
   (4) 業務用としての使用、車輌、船舶への搭載など一般家庭以外に使用された場合の故障または損傷。
   (5) 消耗部品 (本体以外の同梱品) の交換。
   (6) 本証の提示がない場合。
   (7) 本証にご購入日、お客様名、販売店名の記載のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
6. 「転居」などでご購入販売店での修理が受けられない場合は、下記販売元へご連絡ください。
7. 販売店印、購入年月日の記載がない場合は受領書または納品書をご提示ください。

※保証書にご記入頂いた個人情報は、本製品に関するアフターサービス
(保証期間内の修理、製品の安全に関するご案内) のみに使用させて頂きます。

販売元：株式会社パルティール
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-16-3
ゼネラルビル恵比寿西4階
TEL 0120-248-695

商品についてのお問い合わせはパルティールHPをご覧ください。
https://partir-beauty.com